

ここに相談できる人がいるよ

この悩みどこに相談したらいいの？

ケースワーカー

- ① 精神科に特化した相談員。ソーシャルワーカーとも呼ばれます。精神保健福祉士。心の病気を持たれた方・ご家族・色々な機関からの相談。どんなことで困っているか、その人がより良い生活をするために一緒に考え、解決策を見出します。
- ② 本当に色々な相談があります。例えば病院にこれからかかりたい、入院・受診、社会制度の説明、手続きの手伝い、住居の見学、ケア会議、訪問看護と一緒に訪問など。大切にしていることは相談者の立場になって最善を尽くしたいです。ケースワーカーと話したい場合は診察時や受付・電話でお問合せ下さい。

医事

- ① 入外患者さんの請求業務、電話交換。面会の受付来院者の取次、受診者の受付から精算までや受診の準備。書類の受付等です。
- ② マイナンバーを利用したい、保険証が変わった（手続き中だが受診したい）、自立支援手続きをしたい、書類を依頼したい。面会について。
いろんな相談があって来られた時、どこに相談していいか分からぬ時等、担当部署におつなぎします。

外来

- ① 看護師、外来ではDr.ガスムーズに診察できる様に補佐。注射、採血、血圧、生活上の話を聞くなど。訪問看護にも出ます。
- ② 外来に来られた患者さんからの相談、初診の方の予約の相談。
薬が変わって副反応が出た、しんどいなど患者さんの状態によっては医師に相談します。外来の窓口で声をかけていただいたら、内容に合わせて必要な職種を呼びますので何でも相談して下さい。

医師

- ① 精神科医、心の病気の専門家。役割は心の病気の治療、患者さんが地域で元気に暮らしていく支援です。
これまでのことを振り返り、これからどんな生活を実現したいか聞き、その為に必要な助言や支援で院内外に繋げます。
- ② 元気でいる為の色々な因子、家族、職場の人間関係生活の全般など幅広いです。これを相談していけないではなく、少しでも困っていることに力になれたらいいと思うので何でも相談して下さい。伝えにくい方は日記やメモで伝えてもらうのも一つです。

薬剤師

- ① 薬を集めているイメージがあると思うが、処方箋を見て性別・年齢を見て投与量があっているか、飲み合わせを考えてから調剤しています。薬を渡す時に専門分野で説明します。薬は色々ありますが、精神科の薬が得意です。
- ② 相談を受ける時、治療上共有できないと先に進めない事もあります。情報共有していいことだけ受け付けています。今まで薬に関係ない相談ごとなどもあります。
国民の公衆衛生を守るのが薬剤師の役割であるので、生活に関わる相談は受けます。
お薬手帳に飲んでみてどうだったか記入をして活用して下さい。緊急時もお薬手帳は常備していると搬送までの時間も短縮になります。

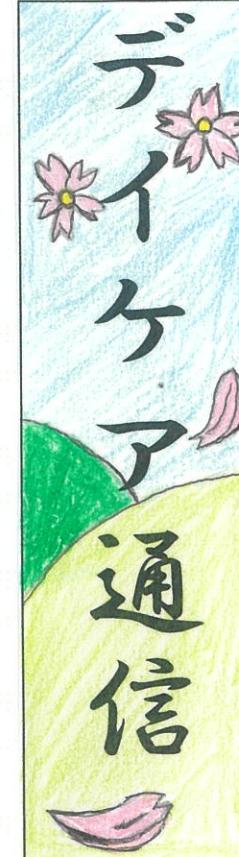
デイケア

- ① 利用者さんの目標や思いを汲み取って実現していくためのお手伝い。プログラムと一緒に学びより良い選択を導けるように。スタッフも仲間という感覚でざっくばらんに話せる雰囲気を心がけています。社会復帰する時の初めの選択肢になればと言う思いがあります。
- ② デイケアの過ごし方・生活・人間関係の相談。デイケアは色々な職種がいるのが特色。スタッフの専門分野の相談を受けます。また相談内容によって相談先の提案を受けます。

質問内容

- ① 職種の説明・専門分野
- ② どんなことを相談していい？
今までどんな相談を受けた？

皆さんこんにちは。デイケア通信編集メンバーの『DiCE（ダイス）』です。今回のデイケア通信は、今、悩みがあつて相談したいけど…どこで？誰に？相談していいか困っている通院している方に向けて、当院の外来には相談できる所があることを伝えてみました。デイケア通信を作っているメンバーもデイケアに来る前、困っていました。「あの時こういう事を知れてたら良かつたな」を形にしてみました。今、悩んでる方が少しでも楽になれれば嬉しいです。お悩みが声になるようDiCEメンバーは応援しています。



心理士

- ① 臨床心理士・公認心理師の二つの資格。精神的不安を支援。心理療法（カウンセリング）・心理検査（今は主に発達検査）を行っています。デイケアでは楽学部・SST・IMR・こころマネジメントなどに関わっています。対話を通して考え方のクセに気付き、ストレスや対人面での対処法を一緒に考えます。言葉で心理面にアプローチしています。
- ② 不安についてどうしたらいいか・気分が沈んで辛くて悲しいなど。主治医が必要と判断された方にどんなことがしんどいか教えてもらうことからスタートします。何の為にするのか、カウンセリングをしている中で初めは分からなくても回数を重ねる中で目標が明確に見えてきます。
対話していくうちに自分の中で整理が出来ます。心理療法のチャンスは限られていますが、デイケアプログラムのこころマネジメントで考え方を学ぶことが出来ます。

ナリワイ

- ① 2021年～就労専門支援チーム「ナリワイ」を立ち上げ、多職種で活動しています。一般就労したい方という方のニーズに応じ、仕事探しや履歴書の作成、会社への問い合わせ、見学や面接への同行…といった就職活動のお手伝いをします。また、就職後も希望があれば職場訪問し、会社の方とも一緒に働きやすい設定について話し合います。ご本人が病気のことを伝えたくない場合は面接練習など、裏方でサポートします。就職活動期間から仕事に慣れるまでサポートを行います。
- ② 一旦は何でも聞きます。ナリワイは就労支援が専門なので、相談内容によっては他の機関や専門家にお繋ぎします。
皆さん、ご自分が働けるのか、どんな仕事が自分に向いているのか…という相談を多くいただきましたが、ほとんどの方が働くことで元気になっています！

第23号

(令和7年4月1日)

発行：DiCE

聞かんと分らんし
聞いたらええんよ～

お困りごと、話して下さい。内容に合った職種につながります。まずはお近くのスタッフにお尋ねください。

※この通信はデイケアの利用者さんと一緒に作っています。